大会のしおり

内容をご確認ください。

日本ホスピス・在宅ケア研究会 全国大会 in くまもと大会　教育講演

日時：2021 年 10 月 15 日（金）13:00～16:30

場所：グランメッセ熊本　コンベンションホール

教育講演　認知症ケアセミナー

13:00～14:00

地域を巡る精神科医療

認知症医療疾患センターの役割（仮）

益城病院　理事長　犬飼邦明氏

14:10～15:10

認知症のパーソンセンタードケア

熊本県認知症ケア専門士会

会長　松永美根子氏

15:20～16:20

BPSD・生活障害の理解とポジティブケア

認知症介護・研究研修東京センター

センター長　山口晴保氏

16:30 閉会

※　教育公演は認知症ケア専門士単位申請中です。

共催

日本認知症グループホーム協会　熊本県支部

非営利活動法人 日本ホスピス・在宅ケア研究会

日ホス大会中は、伝統的に先生という言葉は一切使用致しません。参加者も登壇者も同じく師であり、学び合うという観点から全ての登壇者に氏で紹介させていただきました。

日本ホスピス・在宅ケア研究会 全国大会 in くまもと大会　プログラムのご紹介

特定非営利活動法人　日本ホスピス・在宅ケア研究会

Japanese Society of Hospice and Home-care

日本ホスピス・在宅ケア研究会は、
1992 年に発足した、終末期の医療とケア・在宅福祉サービスと看護・医療の問題を医療従事者・社会福祉従事者・市民・患者のみなさんが、同じ場で対等の立場で話し合い、そして互いに学ぶ場です。

大会 1 日目　令和 3 年 10 月 16 日（土）

※　各講座時間厳守でお願いします。
※　登壇者は、来場後、登壇者受付にて受付と各会場に 30 分前に集合をお願いします。

メイン会場（展示会場 D）

オンライン配信予定
9:00　オープニングイベント
　　熊本といえば… 司会　本橋 馨氏（紙芝居と 12 時までの司会依頼）
　　くまモン体操（依頼中）

9:30　開会式　ごあいさつ
　　熊本県知事　蒲島 郁夫氏(依頼中) 7分
　　益城町町長　西村 博則氏（依頼中）5 分

　　日本ホスピス・在宅ケア研究会　理事長 蘆野 吉和氏　10 分

　　大会長　高橋 恵子氏　5 分
　　協力団体の紹介
　　（　　）

10:30 基調講演
　　地域における医療介護連携の重要性（仮）
　　地域における医療・介護・地域ボランティアのつながりの重要性とは？
　　厚生労働省　山田章平氏
11:20 小休憩（CM 用スライド写真：次年度の奈良大会紹介）

11:30　インクルーシブな社会の推進のため（仮）
グローバルな立場から日本の社会は？インクルーシブな社会とは？
　国連アジア太平洋経済社会委員会　秋山愛子氏
12:20　小休憩（CM 用スライド写真：次年度の奈良大会紹介）その間に準備
12:30 まぜこぜファッションショー
多様な皆さんによる多様なファッションショー
　企画　一般社団法人 refrel 代表理事　山本智恵子
12:55　小休憩
13:00　多様なカフェフォーラム　（司会による講座の紹介から始める。座長紹介）
デスカフェ・宗教カフェ・認知症カフェ・コミュニティカフェなどの活動紹介
多様化カフェ活動からの共通点と人と人が出会うことの意義を
この時代に再確認しよう。また、地域で新たな活動が産声を上げるように。

座長 認知症介護研究・研修東京センター　中村 考一氏（座長より、各登壇者紹介）
カフェとは何か？座長からの新しい生活様式においての問題提起をお願いします。
実践者（各 20 分）登壇者は一人一人、PC 前で事例発表
佐賀県　生死（いのち）を考える　あぁゆるカフェ 古田 香澄氏　団野 園子氏
熊本県　宗教カフェ　カフェデモンク 糸山 公照氏
IT を活用した認知症カフェ活動　DFJI　岡田 誠氏
被災後の益城町で行う地域カフェ　篠原 晴美氏
まとめ（司会より音楽カフェ紹介）
15:00
若年性認知症カフェ活動より
　音楽を楽しむカフェ　てくてく会の皆さん
15:20　小休憩（CM 用スライド写真：次年度の奈良大会紹介）
15:30　ケアラー支援の重要性　家族やケア者の話に耳を傾けて
地域には、たくさんの支援が必要な人とそれを支援する家族がいる。
またその家族にも支援者が必要な時がある。
どうつながって、そのように支えてくべきなのか？

座長 桜美林大学　長田 久雄氏
介護者への支援の重要性について　30 分
座長より、心理学の立場から、ケアラー支援の重要性をお話ください。
登壇者　（各 15 分）
熊本県　田尻 貴子氏　　障がいをもつ家族の立場で
甲佐町福祉課　小山 美伸氏　　町行政の立場から

地域の縁側　宮川いつ子氏　　地域で支える立場から
まとめ

17:00 まで

司会：展示室 C にて、懇親会がございます。参加希望の方は、ご移動ください。
ズームの方は、17:30 からの懇親会室への移動をお願いします。

コンベンションホール

※ズームウエビナー使用予定

11:30 臨床宗教師の役割・グリーフケアについて
臨床宗教師とは？そしてその役割とは？
まず、その基本や根幹となる話をお願いします。
東北大学　谷山 洋三氏

12:30 小休憩（CM 用スライド写真：次年度の奈良大会紹介）

13:00 神経難病について
座長　徳田英弘氏
座長による神経難病を学ぶことの重要性をお聞かせください。
熊本保健科学大学　山田和慶氏による
神経難病について学ぶ講座（50 分）
神経難病のある方へのサポートの重要性
自身の体験より（各 15 分）
高橋 徹氏（患者本人からの初期支援の重要性を）
太田 守武氏（重度でも自分らしく暮らすための支援の重要性を）
熊本県難病相談・支援センター　相談員

14:40　小休憩（CM 用スライド写真：次年度の奈良大会紹介）

14:50 自分らしく生きるためのケア環境とは？
座長　大阪市立大学　横山俊祐氏
病気や障害を抱えても自分らしく生きるため、楽しく暮らすための準備とは？
座長より 10 分の問題提起をお願いします。
実践活動紹介（各 15 分）
西島 衛治氏
土屋 正伸氏
患者本人の声（調整中）
まとめ

15:50　小休憩（CM 用スライド写真：次年度の奈良大会紹介）

16:00 スピリチュアルケア（部会）企画　梅津 礼司氏
スピリチュアルケア専門職に求められる内的ケア資源の自覚
東北大学大学院文学研究科　谷山 洋三氏
奈良県総合医療センター緩和ケアチーム　佐々木 慈瞳（じとう）氏
17:20　までには終了。

C 展示室
ポスター発表
11:30～15:30 まで、その後、C 展示室、奥にて懇親会準備
※ 地元食材（熊本地震で被災したお店のお弁当やデザートを準備、持ち帰りできる容器とバッグを準備する。バイキング方式は取らず、新しい生活様式に合わせる。飲食可能なマスクの配布を行う。気になる方は、持ち帰ることも可能。）
17:30 懇親会
　新たな生活様式での懇親会
乾杯前　山鹿燈籠おどり（高校生によるもの）
あいさつ　理事長・大会長
食材紹介
熊本民謡
音楽　地元介護関係者によるもの　背景は地元の自然
閉会　次年度の奈良大会長(背景で流せる映像をご持参ください)
　　副理事長
講座の担当者の皆様は、ぜひご参加ください。
20:00 終了　申込者はバスで移動
司会：市内の夜をお楽しみください。

会議室（中）
分科会（事例発表）

会議室（大）
※会議室は、ズームコミニケーションを使用予定
11:30　緩和ケアとしてのリンパ浮腫ケア
　座長　斎藤 如由氏
　実演　大塚 俊介氏
12:20 小休憩（CM 用スライド写真：次年度の奈良大会紹介）
13:00 人材育成で盛り上げよう！
人材育成・人材サポートの重要性をご紹介ください。

座長：株式会社 IDO 井戸 和宏氏
実践事例（各 20 分）
福岡福祉向上委員会　大庭 欣二氏
新潟県認知症介護指導者　遠藤 慎一氏
14:20 小休憩（CM 用スライド写真：次年度の奈良大会紹介）
14:30 ケアカフェ体験
リアルなケアカフェを体験しましょう！
企画　大森 眞樹氏
　　清藤 千景氏
　　前田 淳子氏
15:50 小休憩（CM 用スライド写真：次年度の奈良大会紹介）
16:00 ボランティア集まれ！　（部会）
企画　ニノ坂 保喜氏
地域で患者を支えるカフェ活動や様々な支援活動の輪を広げましょう。
ボランティア実践の皆様
各県の実践者の皆様
17:20 には終了してください。
17:30 懇親会へ移動
新たな生活様式での懇親会です！
この場で、ズーム用懇親会の準備を行います。
DJ:井戸・大庭・遠藤
オープニング：熊本民謡をお楽しみください
18:20 大会長・理事長・奈良大会長が差し入れを持参します！
20 時終了
一階廊下
企業展示・障がい者サポート展示 3 箇所・コンベンション協会

二階廊下
写真展示・パッチワーク展示・癒しのカフェ活動もございます。

大会 2 日目　10 月 17 日（日）

8:30　駐車場：益城の皆さんによる朝市をお楽しみください。(場所確認)
　　会場の中でも一部実演販売あり。　午前中

メイン会場

9:00　教育講座　その人らしさとは何か　認知症を脳科学する
　　脳科学者・恩蔵 絢子氏
10:20 小休憩（CM 用スライド写真：次年度の奈良大会紹介）
10:30　 在宅ホスピス・看取り推進フォーラム
誰もが最後まで生きいくと暮らせるために
　　-新しい時代の在宅ケアと看取り-　30 分
メインスピーカー　慶應義塾大学　堀田 聰子氏
日本の在宅医療や介護の実態と課題、未来への提言
地域の医療と介護の実践活動より
座長：高橋 恵子 大会長　コメンテーター：堀田 聰子氏
各 15 分
益城町　共愛歯科 園田 隆紹氏
小国町　 小国公立病院　片岡 恵一郎氏
上益城　 牟田医院　牟田 龍史氏
上益城　 谷田病院 訪問看護
　　ヘルパーステーション せせらぎ

※日曜の午後は全て一般公開講座となります。
司会：残念ながら都合上ここで、熊本駅までの移動が必要な方は、バスへ移動ください。
（事前登録あり）
13:00　地域の災害と復興（仮）益城町（調整中）
13:50　小休憩（CM 用スライド写真：次年度の奈良大会紹介）
14:00　心のケアの重要性
　災害や病気、社会不安と向き合うすべての人たちに
　こころの医療センター　矢田部 裕介氏
14:50 小休憩（CM 用スライド写真：次年度の奈良大会紹介）
15:00 大会のまとめ・閉会式
　大会長 高橋 恵子氏
　副理事長 石口 房子氏
　次期全国大会長
15:30 終了　片付け開始

展示会場 C
ポスター発表

9:00　グリーフケアの実際　（部会）
企画　高木 和子氏 中野 貞彦氏
地域における実践より(各 20 分)
熊本県　森田 千香子氏
　　宮崎 睦美氏
10:20　小休憩（CM 用スライド写真：次年度の奈良大会紹介）
10:30　オリヒメについて
新たなコミニケーションツールとして
企画　清藤 千景氏
11:20　小休憩（CM 用スライド写真：次年度の奈良大会紹介）
11:30　日ホスの歴史を紐解く
災害支援から始まった日ホスの歴史を振り返って
その使命や活動の広がりを（仮）
副理事長　梁（リャン）勝則氏
　　石口 房子氏

12:00　映像で見る見取り
熊本地震を超えて、愛する家族に看取られて

13:00　がんになってもおしゃれを楽しむ
生きがいとつながりをつくること
企画・座長　山本 智恵子氏
13:50 小休憩（CM 用スライド写真：次年度の奈良大会紹介）

14:00　いきがいについて
この時代の生と死を見つめ続けて
理事長　蘆野 吉和氏
15:00　終了

コンベンションホール

9:00　ACP・意思決定支援（部会）
　企画　満岡　聰氏　宇都宮 宏子氏
9:50　小休憩（CM 用スライド写真：次年度の奈良大会紹介）
10:00 苦しみのない人生はないが、幸せはすぐ隣にある（部会）
座長　藤田 敦子氏　矢津 剛氏

めぐみ在宅クリニック院長　小澤竹俊氏
11:20　小休憩（CM 用スライド写真：次年度の奈良大会紹介）
11:30　若年性認知症の支援
国際医療福祉大学　小野寺 敦志氏
若年性認知症のケア実践　元田 真一氏
若年性認知症の相談援助（調整中）
12:20 小休憩（CM 用スライド写真：次年度の奈良大会紹介）
13:00　褒め言葉のシャワーをみなさんへ
「ありがとう」の大切さ
教育研究者　菊池省三氏
13:50　小休憩（CM 用スライド写真：次年度の奈良大会紹介）
14:00　尊厳ある医療とケア
座長　尊厳死協会 本庄 弘次氏
満岡 聰氏
地域で支える実践　過疎でも災害時でもいつもいつも（仮）
各 15 分
福岡県　看護小規模多機能　平野 頼子氏
人権を守る　生きていくためのサポート（仮）
熊本県弁護士会　森枝 大輔氏
地域で人としての尊厳を守るためになにが大切か（仮）
佐賀県 鐘ヶ江 寿美子氏
15:10　終了

会議室（大）
ズームコミニケーションが可能です。

9:00　人が人を助けるアドラー心理学
久保田 千代美氏　澤田 裕子氏
9:50 小休憩（CM 用スライド写真：次年度の奈良大会紹介）
10:00　災害支援の実際を考えるフォーラム
座長　佐々木 勝則氏
災害支援ネットワーク活動報告　10 分
熊本県事務局　相良 沙織氏
日本ホスピス・在宅ケア研究会　災害支援ネットワーク　石口　10 分
各 15 分
災害時の栄養管理の重要性　熊本県栄養士会

災害弱者を作らないために　太田 守武氏
東日本大震災から 10 年　地域の復興を支えるもの
岩手県　内出 幸美氏
12:30　奈良大会ご紹介　久保田 千代美氏
13:00　この時代に、自然と人の関わりを考える
ひととつながる・自然とつなげる
日本自然保護協会　市民活動推進部　高川 晋一氏
14:00　自然観察とストレスマネジメントの実際
実践事例紹介　　各 20 分
中村 考一氏（地域で介護者との自然体験を行って）
みどりの小路　（調整中）（熊本の自然と触れ合う認知症カフェ）
まとめ　高川氏・中村氏
15:00　閉会式

会議室（中）
9:00　分科会
11:00　災害想定ゲーム　KIZUKI 体験会
企画　寺西 貞昭氏　吉本 洋氏
12:30
13:30　私のための ACP－語り合う人生会議（市民部会）
企画　田中洋三氏

分科会のテーマは
Keyword
１）重度化・看取り・在宅ケアについて
２）多職種ネットワークの重要性
３）災害支援の実際と課題
４）認知症ケアの実際
５）重度神経難病への支援
６）地域カフェの実際
７）ボランティア活動
８）癒し・ストレスマネジメント

ポスターセッションや事例発表もお待ちしています。
公式ホームページは２月ごろより開設となります。

講師・座長の皆様・実践発表・各部会企画者の皆様へ

今回、日本ホスピス・在宅ケア研究会 全国大会 in くまもとへの参加と協力ありがとうございます。おかげで、参加者が聞きたいテーマがたくさんあり、大変楽しみな大会になりそうです。後は天候や社会情勢の安定を祈るばかりです。

是非、お友達や同僚を誘って熊本大会にお越しいただけるとうれしいです。

※まず、参加の日時とテーマなどをご確認ください。
テーマに関しましては、1月中であれば、ホームページへの掲載の修正が可能です。

抄録集作成へのご協力をお願いします

講師の皆様へ
皆様のプロフィール紹介：明朝体フォント 10.5 ポイントで、10 行以内と、講座のテーマと伝えたいことを文章にして、A4、1 ページから 2 ページに収まるようにしてご提出ください。書籍の紹介やプロフィール写真などの掲載の場合はそのページに収まるように入れていただけるとありがたいです。
フォーラム形式の座長の場合は、1 ページ以内でお願いします。
実践者の皆様は、自己紹介と伝えたいことが、半ページから 1 ページに収まるようにご協力ください。
一部全体の構成を見ながら修正を加える可能性があることをご理解ください。

提出期限：令和 3 年 6 月末日まで（内容確認のためよろしくお願いします）

旅費宿泊費について

外部講師の皆様は、日ホス大会の外部講師として、旅行日程や宿泊先の希望などをツアー会社にお知らせください。旅費＋前・後泊は宿泊費として計算させていただきます。チケットの手配が必要な方は、以下のツアー会社にお問い合わせください。

東武トップツアーズ株式会社　熊本支店　担当　**袋田**
〒862-0843　熊本県熊本市中央区草葉町 4-20　富士火災熊本ビル 2 階
TEL: 096-354-5765　FAX: 096-324-5735

Email:nodoka_fukuroda@tobutoptours.co.jp

日ホス関係者・役員の皆様は、大変お手数ですが、通常通り公式ホームページからお申し込みください。(例年通り、交通費は寄付にあたります。お世話になります。寄付の証明が必要な場合は、大会事務局にご連絡ください。)

外部講師への謝金に関しましては、薄謝でございますが、大会参加時に振込先をお伝えいただき、後日振り込ませていただきたいと思います。
受付で資料と一緒に書類をお渡ししますので、忘れのないようにお願いします。

可能な限りで、広報活動にご協力ください。

熊本大会の準備は、with コロナ時代の社会情勢を意識しながら進めてまいりました。
ハイブリッド大会として、準備を進めてきましたので、多くの参加者に学び楽しんでいただける大会になっていると信じています。是非この大会を知っていただくためにも、皆様の身近なところで結構ですので広報にご協力ください。パンフレットなどは準備が可能ですので、必要な数と送り先をお知らせください。

抄録提出先（メール）・問い合わせ先

日本ホスピス・在宅ケア研究会全国大会　in くまもと　実行委員会

〒861-3243 熊本県上益城郡甲佐町白旗 986 グループホームせせらぎ

担当者：高橋・相良

電話・FAX：096-234-5511

メール：seasir6@gmail.com （抄録提出用）

お手数ですが、メールにて、住所や連絡先などもお知らせいただけると助かります！

ご参加の皆様へ
本大会では「**新型コロナウイルス感染症禍における MICE 開催のためのガイドライン」第 4 版**を実行委員・ボランティア・参加者の皆様と共有し、感染予防に努めます。このガイドラインは、リアルまたはハイブリットによる MICE の開催事例に基づく内容を盛り込んだ内容になっています。感染状況によって、より、開催自治体、開催施設との連携を強化したうえで運営計画を立案していきます。新型コロナウイルス感染症の状況は、日々刻々と変化しております。会員の皆様にもご指導を仰ぎながら、ガイドラインにそって、開催